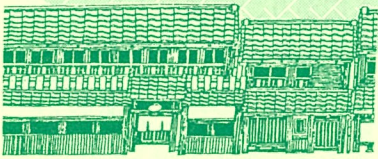


「瓦の美しさ」



映画監督 森 崎 東

〔釣りバカ日誌・スペシャル（島根ロケ実施）監督〕

出雲空港から松江に向う途中、何故あれ程石州瓦の輝きに目を魅きつけられたのか、ロケの仕事が終った今でも不思議な気がしますが、どうやら僕の幼児体験にそれは関係がありそうです。

僕の生家は現在、普賢岳の噴火で有名になった島原・眉山の麓で代々瓦の製造販売業を営んでいて、父は同じ瓦製造業者の娘と結婚して僕が産まれた訳です。古代邪馬台国の推定候補地の一つである山門郡大和村の母の故郷には、母の実家のほかにも点々と瓦を焼く窯があって、そこでは叔母叔父に当る人が所謂零細家族労働で、瓦をプレスし天日で干し小さな窯で焼いていました。少年の僕も時には焼き上った瓦を六枚ずつ重ねて運びました。その時の記憶は、瓦六枚の重さの少年の腕に与える耐え難い重量感と共に、今も色褪せた写真のように僕の

胸に鮮やかに残っています。

僕の胸に色濃い記憶を残した零細瓦製造業は、敗戦後間もなく、その小さな窯のあがる薄い煙のように、あとかたもなく消え去りました。それらがまるで一つの短編映画が終るように、この世から忽然と消えて、それを想い出す人もいないという事実は、僕の中に他人には説明し難い深い悲哀感を残したらしく、僕はそれから半世紀もたった今でも、ふとした時に手に持った瓦の重さや、窯から立つ薄い煙や、プレス機械の鈍い光や、原料土の匂いをアリアリと想い出すのです。

石州瓦の輝きは、消えることなく繁栄を続ける地場産業の健在によって、僕の中の悲哀が、あと方もなく吹き消された歓びの証明だったと今にして思うのです。

「読み語りボランティアに参加して」

松江市 阿部 滋 子

この度、県の読み語りボランティアの講習を受け、受講した仲間と保育所や児童クラブで絵本を読む機会を得ました。

行く先々の反応はとてもよく、「おばちゃん又読みに来てね」と指切りする子、玄関まで見送る子、又「即効性はないかもしれませんが必ずや人間形成に役立つと思いますので定期的に来て下さいね」とおっしゃる方など、日時を決めての活動もお約束頂きました。

未熟ながら回を重ねる毎に読み語る楽しさも増し、本の中の楽しい世界を改めて発見しました。絵本を通して心を通い合わせた喜びは、私にとって貴重な体験であったと思います。

又、この講座で多くの仲間とも知り合い個々の優れた人間性にも触れ、互いに刺激を受けつつ、子育ての一環としてだけでなく、自身を磨くことにも役立った様に思います。

今年の猛暑を楽しく過ごせたのも、読み

語りの活動のお蔭だと改めてこの企画に感謝しております。

我子の為にと参加したつもりが今は一人でも多くの子供達とのふれあいに夢と希望は膨らみ、念願であったサークルとしての活動も決定いたしました。

松江に来て五ヶ月余、読み語りを通してふれあいの輪も広がり、地域の人達との交流も深まり、今までにない充実感を味わっています。これから実り多い人生にする為にも、今すばらしいものが見つかった様に思います。



図書館ってどんなところ？

ーレファレンス・サービスー

“知りたい” “調べたい” ことは……

図書館の大きなサービスの一つとして、参考調査（レファレンス・サービス）という仕事があります。みなさんの身近な疑問や調査研究のための相談など、さまざまな問い合わせに対して適切な資料や情報を提供しています。図書館への直接来館や電話・文書・市町村の図書館を通じての問い合わせ等の調査依頼に応じています。当館の資料で解決できない場合には、国会図書館や他の図書館から資料を取り寄せたり、専門機関に問い合わせたりもしています。

例えば、こんな電話があります。「今度、

文化講演会に作家の森村誠一氏を呼ぶことを計画しているが、急いで、氏の略歴を知りたい」こんな時は、必要な情報を送ります。

又、こんな質問もあります。「スウェーデンの画家で、シュワンベルクという人がいるが、日本でこの人の絵について出版されている本を知りたい、又、絵がのっている本が見たい」こんな場合は、どんな本が出版されているのか専門機関を通じて調べ、その本を所蔵している図書館を探して資料を取り寄せたり、必要な部分だけを、コピー依頼もしています。

是非、御利用下さい。

講演会のお知らせ（読書普及研修会）

「絵本と子どものころ」

講師：鳴門教育大学教授 佐々木 宏 子 氏

と き：平成6年12月5日（月） 午後1時～3時

ところ：島根県職員会館 多目的ホール（松江市内中原町）
（武道館の西隣）

参加料は無料です

問い合わせ先：当館普及係 ☎ 0852（22）5729

☆ 佐々木宏子先生の主著書

「心理学と人間理解」 ブレーン出版

「乳幼児保育心理学」 福村出版

「増補・絵本と想像性」 高文堂出版

「子どもの発達と教育」 ブレーン出版

「新版・絵本と子どものころ」 JULA出版 「講座・幼児の生活と教育2」 岩波書店

☆ 専攻分野……幼児発達心理学、幼児文化



読書週間の標語「秋だからちょっと夜ふかしあと1ページ」

読書体験記の募集



読書について日頃感じていること、思っていることなど

なんでも気軽に綴って応募してください。

- ・枚数…… 400字詰め原稿用紙3～4枚程度。住所、氏名、年齢、職業を明記のこと。
- ・送り先…島根県読書推進運動協議会

〒690 松江市内中原町52 県立図書館内

☎ 0852（22）5729

- ・〆切り…平成6年11月12日（土）
- ・賞 …応募作品の中から8編程度を優秀作品とし、図書券を贈呈します。また、優秀作品は機関紙『島根読進協』（平成7年1月発行）に掲載させていただきます。

お知らせ

当館普及係は、平成6年9月から、日曜日は閉室としますので、読書会用図書や団体貸出のご利用は、月曜日から土曜日をお願いします。

行事予定

10月



1 土
古文書を読む会
(中世講座)
13:30~15:30

2 日	3 月 休館日	4 火	5 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	6 木	7 金	8 土 子供読書会 10:00~11:30
9	10 月 休館日 (体育の日)	11 火 成人読書会 13:00~15:00	12 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	13 木 『万葉集』を読む会 14:00~16:00	14 金 『出雲国風土記』 を読む会 13:00~15:00	15 土 古文書を読む会 (近世講座) 14:00~16:00
16	17 月 休館日	18 火	19 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	20 木	21 金	22 土
23 30	24 月 休館日 31	25 火	26 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	27 木	28 金	29 土

○ 館内展示 …… 平安京遷都1200年を記念して

11月



		1 火	2 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	3 木 休館日 (文化の日)	4 金	5 土 古文書を読む会 (近世講座) 14:00~16:00
6 日	7 月 休館日	8 火 成人読書会 13:00~15:00	9 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	10 木 『万葉集』を読む会 14:00~16:00	11 金 『出雲国風土記』 を読む会 13:00~15:00	12 土 子供読書会 10:00~11:30
13	14 月 休館日	15 火	16 水 親子で絵本を 読む会 15:00~15:40	17 木	18 金	19 土 古文書を読む会 (中世講座) 13:30~15:30
20	21 月 ←	22 火	23 水 (勤労感謝の日)	24 木 秋	25 金 冬	26 土 冬
27	28 月 休	29 火 館	30 水 →			

○ 館内展示 …… 古典芸能に関する資料展



※各種講座は講師の方の都合により変更する場合があります。

利用案内

●休館日
毎週月曜日・国民の祝日
毎月末日(月末が日曜日にあたるときはその前日)
年末年始 12月28日~1月4日
図書整理休館(春・秋、それぞれ10日間)

●開館時間 9時~18時
子ども室は火曜日~土曜日は13時~18時
ただし、小・中学校の週5日制導入に伴い、
第二土曜日は午前9時から開きます。

●貸出し
冊数…5冊以内
期間…15日

編集発行 島根県立図書館 松江市内中原町52 TEL 0852-22-5725
発行日 平成6年9月30日 FAX 0852-22-5728